

事業所名		こどもの杜広場のびのび		支援プログラム				作成日 令和6年 10月 1日										
法人（事業所）理念	<p>私たちは「発達障がい」とは何かを常に問い続けながら、本質を捉え、個々の特性を客観的に理解する助けとなる情報「アセスメント」を大切にアプローチを行います。また、当法人が保育園等を運営している利点を活かし、療育と保育園・幼稚園等での生活の相互関係、発達のねらいなどを熟知した保育士が療育の専門的知識・スキルが相まった支援を行います。こども基本法、こどもの権利条約、障害者の権利に関する条約の基本理念を踏まえ、インクルージョンを推進するとともに、こどもの意見表明の機会の確保や、年齢や発達の程度に応じたこどもの意見の尊重、こどもの最善の利益の保障を考慮します。</p>																	
支援方針	<p>子どもたち一人ひとりがその時に感じた思いや、気持ちに気づくことを大切に療育を行います。「なぜそのような行動をしたのか」「どのような思いを表現していたのか」その思いにアプローチすることで子どもたちは安心し、信頼を感じ、好きなことや得意なことをたくさん経験することで「またやりたい」「もっとやりたい」という意欲が育まれます。不安だった子どもが自信がつくことで自己肯定感が高まり、だんだんと笑顔になり、それを実感した保護者様の笑顔へとつながります。子どもと療育者の信頼関係が結ばれ、人への関わり方の経験を積んでいきます。太田ステージを取り入れた客観的評価から、年齢にとらわれるのではなく、今の発達年齢に必要な5領域に沿った遊びをたっぷり楽しむことができる場を作っています。また、終了した後もいつでも連絡を取ることができるような関係づくりを行い、保護者様も含め、安心できる場所としてつながっていくことができるよう配慮しています。</p>																	
営業時間	火、水、木 土曜日	9時	30分	から	16時	30分	まで	・	金曜日のみ	9時	30分	から	16時	35分	まで	送迎実施の有無	なし	
支援内容																		
■1歳児・2歳児		<p>預かり療育、保護者同伴グループ療育 1週間に2日の利用を基本としています。</p>																
本人支援	健康・生活	<p>身支度、トイレトレーニングなど生活習慣の経験。朝、決まった時間の来所による生活リズムの獲得。</p>																
	運動・感覚	<p>ボールプール、感触マットなどで身体のイメージの獲得。ジャングルジム、リーベの1本橋などで日常的に使用する身体の動かし方、ボディイメージの獲得。大布遊び、ぶらんこなどで身体のバランス感覚の獲得。</p>																
	認知・行動	<p>物に名前があることに気がつき、名詞の指示で物を取ることにつながったり、言葉の理解へとつながっていく。</p>																
	言語 コミュニケーション	<p>1対1の関わりを通して、人への認識を高める。キーボードを押すと音が鳴ることがわかり、楽しんでいるとスイッチが切れ鳴らなくなる。「あれ?」「もっとしたい!」とそばにいる養育者を見ることで要求を伝える機会となる。自分と物の関係から、他者も入った関係とつながっていく。</p>																
	人間関係 社会性	<p>預かり療育では友だちと場の共有を通して真似をしたり、人との関わりを経験する。保護者様と過ごす時間はより愛着関係が深まる機会となる。</p>																
■3歳児・4歳児・5歳児		<p>個別療育、グループ療育</p>																
本人支援	<p>主な活動例と5領域との関連</p>											人間関係 社会性	言語 コミュニケーション	認知・行動	運動・感覚	健康・生活		
来所持の身支度、 帰り支度のルーティーン	身支度表を確認しながら来所時の身支度を自発的に行う													○		○		
	カレンダーを確認し、日にちを理解する													○				
	友だちにシールを配る。											○						
	シールを枠内に貼る。														○			
スリーヒントクイズ 3つのヒントを聞き、壁に 貼ってあるイラストから 答えを選ぶ。	終わりの時間を時計で確認する。													○		○		
	ヒントを聞き、答えを想像する。													○				
	壁に貼ってあるたくさんのカードの中から答えを探す														○			
霧吹き遊び 絵の具で描かれたイラスト を霧吹きを使い、 水をかけて消していく。	答えを言わずに我慢する													○				
	友だちに問題を出す											○	○					
	沢山描かれたイラストにめがけて水を吹きかける														○			
変身クイズ 影に隠れる前、出てきた後 の衣装の変化を当て 合っこをする。	霧吹きの使い方を理解し、体感する													○				
	友達と場所を譲り合いながら吹きかける範囲を調整する											○						
	水がなくなったら水を汲みに行きたい意思を示す												○					
家族支援	最初の衣装を覚えておく短期記憶													○				
	変身したときに姿勢を保ち、見られる意識をする														○			
	変身した箇所を言葉で説明する												○					
地域支援・地域連携	順番を守り、他者と交代する											○						
	ご家族のお話をお聞かせいただく時間を多くお取りしています。療育後では時間が足りない内容につきましては、また別の日に時間をお取りし、ご本人だけではなくご家族全体の悩みもお伺いし、ご家族皆様笑顔になることができるよう支援を行います。											移行支援		保護者様と一緒に様々な幼稚園、保育園へ見学にいかにしていただく機会を設けています。また、小学校への見学や放課後等デイサービスとの連携なども行っています。				
	他に保育園等を運営するこどもの杜グループ内で行う行事へ参加する機会を設けています。また、在籍している子どもたちの所属している幼稚園や保育園への訪問も積極的にを行い、先生方と顔の見える関係づくりを目指しています。何か心配事があれば、お互いにすぐに連絡が取り合えることを心がけています。											職員の質の向上		療育専門のコンサルタントによる研修を始め、外部研修への参加、法人による内部研修等、療育の質の向上のための研修機会を設けています。				
主な行事等	<p>夏祭り、クリスマス会、親子遠足、保護者会 など。また、こどもの杜グループ行事への参加など。</p>																	